

博報堂DYホールディングス、  
温室効果ガス排出削減目標について SBT 認定を取得

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：西山泰央）は、当社グループの温室効果ガス（GHG）排出削減目標が、国際的なイニシアティブである SBTi（Science Based Targets initiative）より、パリ協定が求める水準に整合し科学的根拠に基づいたものと評価され、2026年4月28日に SBT 認定を取得しました。



SBTi は、CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）によって運営される国際的な共同イニシアティブで、企業が設定する GHG 排出削減目標が、パリ協定で定められた「産業革命以前と比べて地球の平均気温上昇を 1.5°C に抑える」という目標に合致するかどうか、科学的根拠に基づき検証・認定を行っています。

博報堂DYグループでは2024年に「サステナビリティ方針<sup>\*1</sup>」と「環境方針<sup>\*2</sup>」を策定。2050年度までにカーボンニュートラルを達成するために、中間目標として下記 GHG 排出削減目標を設定し、多様な取り組みを進めています。これらの目標が科学的根拠に基づいたものと認められ、このたび SBT 認定を取得しました。

■ SBT 認定された当社グループの 2030 年度 GHG 排出削減目標

・ Scope 1/Scope 2

2023 年度比で 50%削減を目指す

・ Scope 3<sup>\*3</sup>

2023 年度比で 25%削減を目指す

<当社グループ GHG 排出削減目標の英語原文>

Near-Term

Hakuhodo DY Holdings Inc. commits to reduce absolute scope 1 and 2 GHG emissions 50.0% by FY2030 from a FY2023 base year. Hakuhodo DY Holdings Inc. also commits to reduce absolute scope 3 GHG emissions from purchased goods and services and business travel 25.0% within the same timeframe.

▼参考：当社グループ GHG 排出削減目標の詳細（SBTi 公式サイト）

<https://sciencebasedtargets.org/target-dashboard>

当社グループは引き続き、環境負荷低減に努めていくとともに、社員一人ひとりが持つクリエイティビティや行動力、実現力を活かし、持続可能な社会の実現と発展を目指してまいります。

※1 博報堂DYグループ サステナビリティ方針 <https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/csr/basics/>

※2 博報堂DYグループ 環境方針 <https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/csr/environment/policy/group/>

※3 Scope 3のうち、カテゴリー1（購入した製品・サービス）、カテゴリー6（出張）が認定対象

---

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 玉

koho.mail@hakuhodo.co.jp